

磐田市の第一商事が J2磐田に支援金



応援レンタカー売り上げなど

磐田市を中心にエネルギー事業を展開している第一商事が、このほどJ2磐田にチーム強化支援金を贈った。

第一商事が行っている「ジュビロ応援レンタカー」の昨季の売り上げ金の約10%など10万8000円で、同社の清水聖也社長が、磐田の大友健寿社長に目録を手渡した。

「ジュビロ応援レンタカー」は車体に磐田のエンブレムなどが描かれた特別デザインのレンタカー（車種はトヨタ・アクア）で、利用者には特典も付く。磐田のスポンサー活動を行う同社が22年から提供。清水社長はヤマハスタジアムでの贈呈式で「少しでもチーム強化のお役に立てればうれしく思



（上から）磐田の大友社長（右）に支援金の目録を贈った第一商事の清水社長。利用がチーム強化にもつながらる第一商事の「ジュビロ応援レンタカー」の使用車（ともに提供写真）

います。今季も多くの方に借りていただき、おらが街のジュビロ磐田を地域全体で盛り上げていければ」と引き続きサポートも約束した。

大友社長は「鮮やかなサックスブルーのレンタカーが街を走る姿は、地域の皆さまにジュビロを感じていただく貴重な機会」と感謝し「第一商事様、レンタカーをご利用いただいた皆さまの思いを胸に、ピッチで躍動する姿と勝利という結果で恩返しができるように」と決意を示した。